

フレッツ光プレミアム説明資料

1. フレッツ光プレミアム提供概要
2. フレッツ光プレミアムの設定内容
3. フレッツ光プレミアムの対応一覧
4. PPPoE機能を利用する……【P5～P6】
 4. 1 Bフレッツとの違い
 4. 2 インターネットVPN
 4. 3 videwPhone(N) の利用
5. PPPoE機能を利用しない……【P7～P9】
 5. 1 Bフレッツとの違い
 5. 2 インターネットVPN
 5. 3 videwPhone(N) の利用
6. 機器構成の注意事項(全般)



作成: 2006.10.05

ナカヨ電子サービス株式会社

videw.comカスタマーセンター

<http://www.videw.com/>

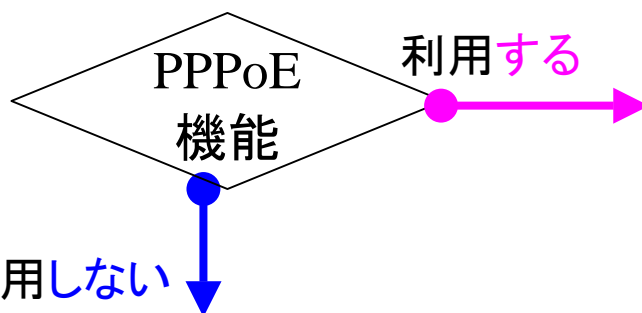
様式hikari-p-user2

1.フレッツ光プレミアムの提供概要

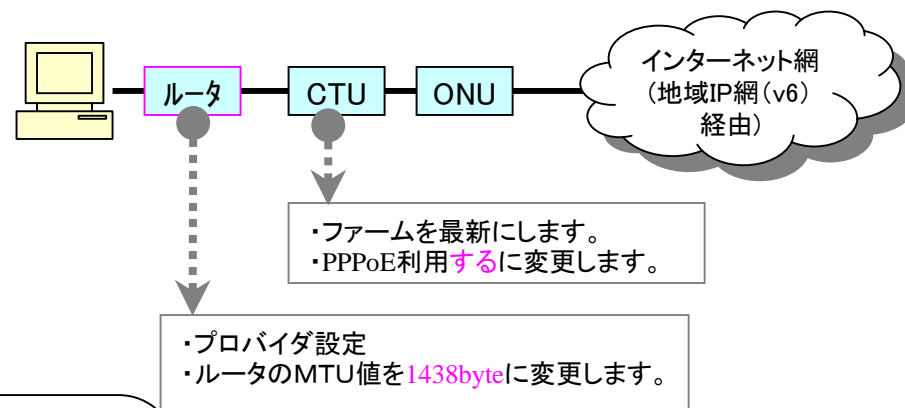
■特徴

- ・videw.comのBフレッツプランでご利用可能です。
ファミリー、マンション共に利用可能です。
- ・NTT西日本が提供する地域IP網(v6)経由でvidew.comと接続します。
- ・PPPoE機能を利用することで、複数のプロバイダを使い分けること、
ブロードバンドルータのVPN機能の利用が可能になりました。

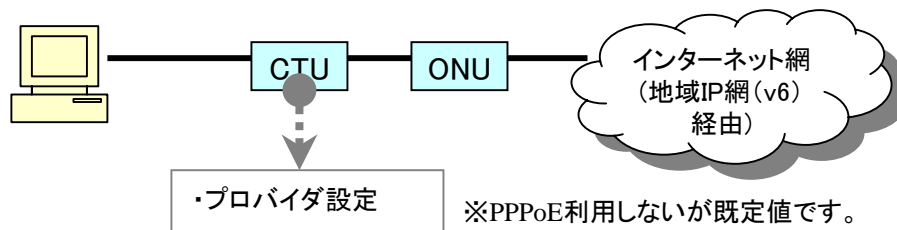
■利用方法別設定概要



■詳細:P5「4.PPPoE機能を利用する」を参照してください。



■詳細:P6~8「5.PPPoE機能を利用しない」を参照してください。



2.フレッツ光プレミアム対応一覧

■videw.comBフレッツプランは、フレッツ光プレミアム回線に対応しております。
IP電話、VPNは下記の○×をご覧の上、プラン選択にご留意下さい。

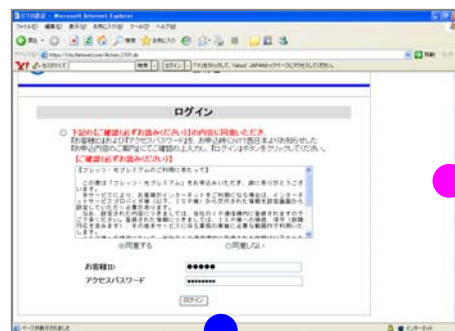
CTU PPPoE 機能	videw.comBフレッツプラン 【固定IPアドレスの数】	videw Phone 基盤	利用可能か(○、×)		
			インターネット 接続	IP電話の 利用	インターネット VPN
あり	動的接続【 IP0 】	N	○	○ ※VoIP機器 に制限あり。	○
	固定接続【 IP1 】				
	固定接続【 IP8、IP16 】				
	動的接続【 IP0 】	F		×	
	固定接続【 IP1 】			※現在動作 を機器メーカー が保障してい ません。	
	固定接続【 IP8、IP16 】				
なし	動的接続【 IP0 】	N	○	○ ※VoIP機器 に制限あり。	×
	固定接続【 IP1 】				○
	固定接続【 IP8、IP16 】				
	動的接続【 IP0 】	F		×	×
	固定接続【 IP1 】				
	固定接続【 IP8、IP16 】				○

*足回り回線をフレッツ光プレミアム(ファミリータイプ、マンションタイプ)にした場合

3.フレッツ光プレミアムの設定内容

■設定画面概要

URL <https://ctu.fletsnet.com/> にログインします。
NTT西日本の登録証を参照してフレッツ光プレミアムのお客様ID,アクセスパスワードを入力します。



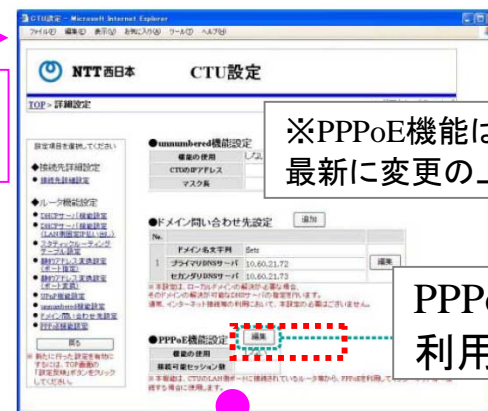
PPPoE機能を利用しない場合

CTUへの設定



プロバイダの設定を行います。

1.CTUへの設定

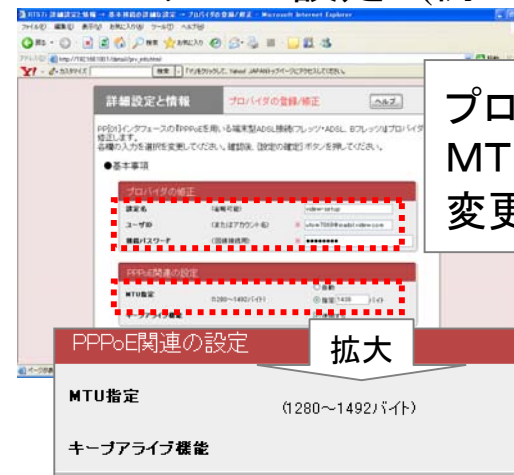


PPPoE機能を利用する場合

※PPPoE機能は新機能のためファームを最新に変更の上、設定作業を行って下さい。

PPPoE機能を利用「する」に変更します。

2.ルータへの設定 (例:RT57i)



プロバイダの設定、MTU値を1438byteに変更します。

PPPoE関連の設定

拡大

MTU指定

(1280~1492/バイト)

自動

指定: 1438 バイト

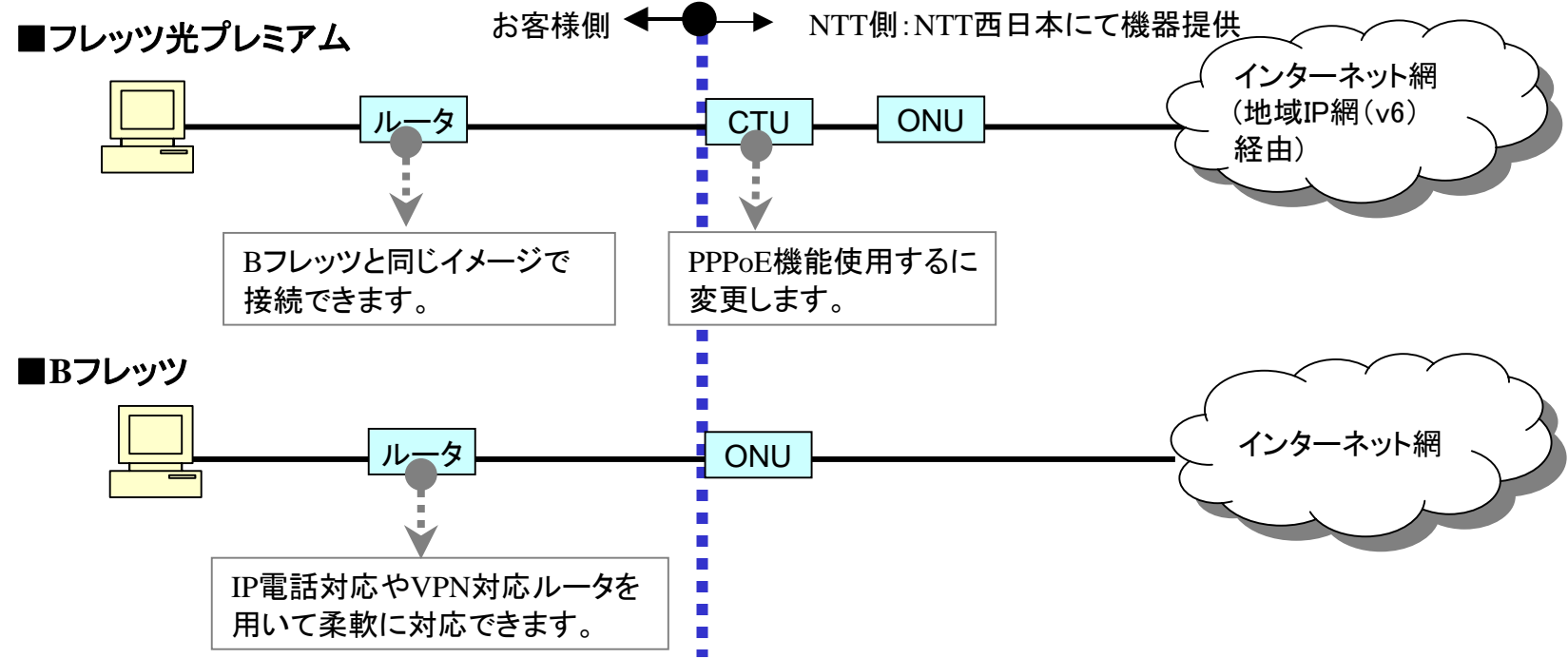
キーブライブ機能

使用する

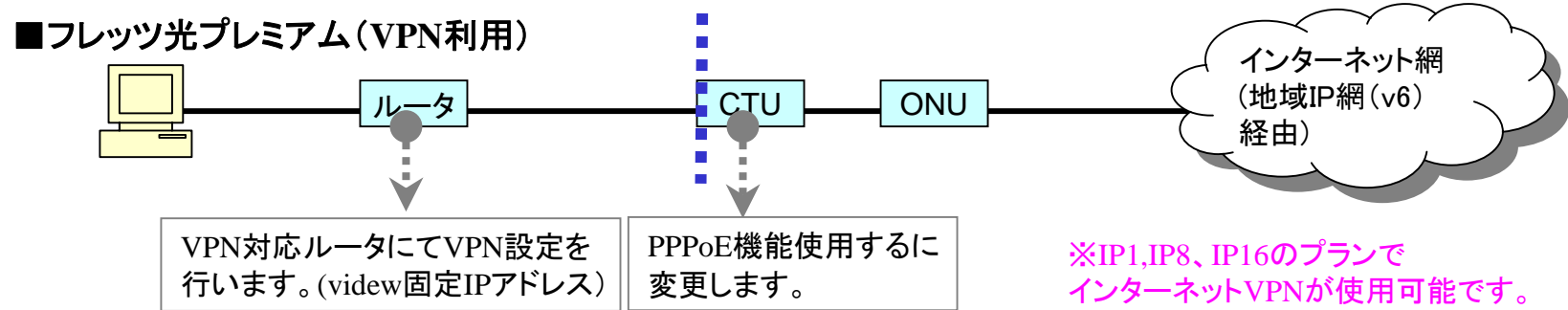
4. PPPoE機能を利用する

CTUへ“PPPoE機能を利用する“に設定を行い、ルータにプロバイダ設定を行います。

4.1 Bフレッツとの違い



4.2 インターネットVPN

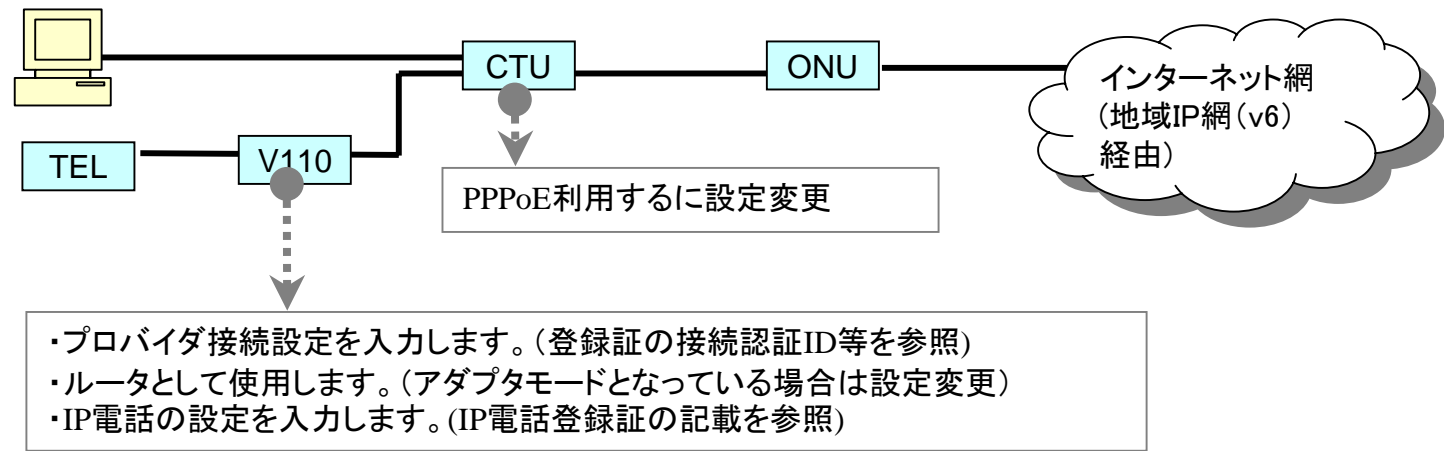


4.3 videwPhone(N) の利用

ヤマハRT57iにIP電話の設定を入れてもご利用できません。

下記はPPPoE対応機器です。最新はNTT西日本のサイトでご確認ください。

- 1. WebCaster V110 (NTT西日本)
- 2. WebCaster X400V (NTT西日本)
- 3. WebCaster V100 (NTT西日本)



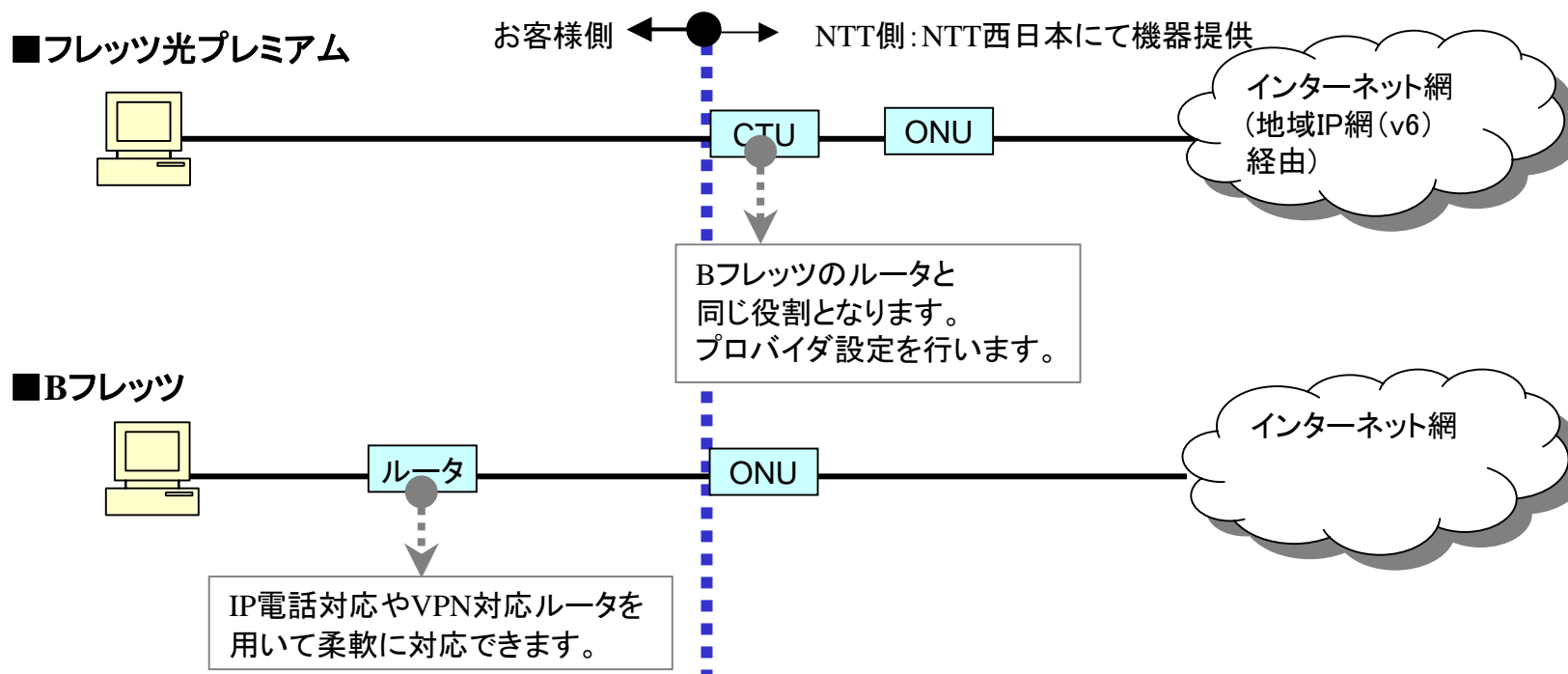
動作条件

機種	ファーム	動作モード
WebCaster V110	-	アダプタモードは×
WebCaster X400V	-	そのままご利用可能
WebCaster V100	Bフレッツ対応ファーム Ver2.000以上	-

5. PPPoE機能を利用しない

CTUにプロバイダ設定を行います。

5.1 Bフレッツとの違い



PPPoE機能を使用しない場合は、Bフレッツをおすすめします。

- ① videwPhone(F), videwPhone(N) が利用できる。
- ② ルータが選択できる。
- ③ インターネットVPNの構築が比較的容易にできる。
- ④ プロバイダの使い分けができる。

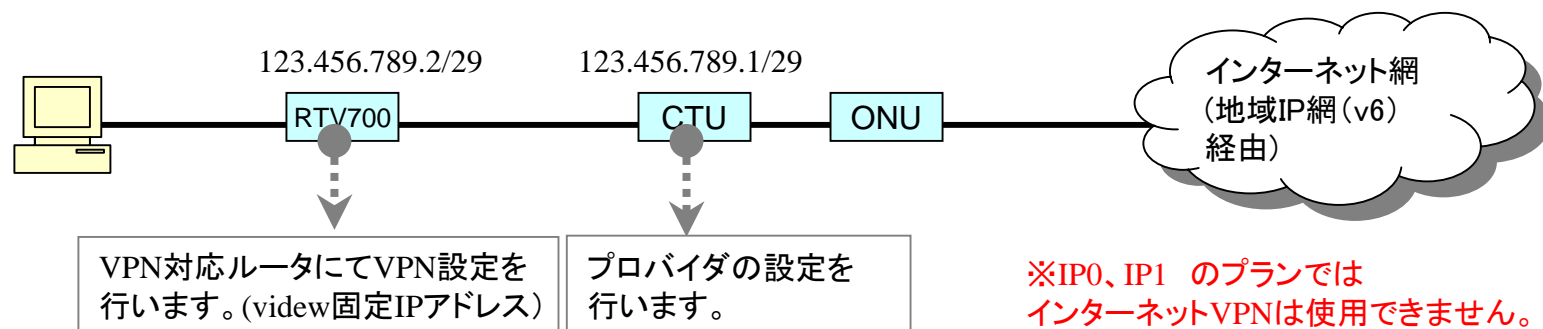
5.2 インターネットVPN

IP8およびIP16のプランでインターネットVPNが使用可能です。

CTU,VPN対応ルータそれぞれにグローバルIPアドレスが最低2個必要になるためです。

■フレッツ光プレミアム(VPN利用)

videw.comから払い出されたグローバルIPは“123.456.789.0/29” (IP8の場合の例です)とする
インターネットVPNの実現にRTV700を用いた場合の接続構成例



IP1プランを利用中で新たにインターネットVPNを使用する場合の選択肢

その1: CTUを“PPPoE機能を使用する”に変更し、ルータにプロバイダ設定を投入する。
(CTUのプロバイダ設定は削除します。)

その2: IP1→IP8(IP16)にプラン変更する(固定IPアドレスが変更になります)

IP1においてはNATトラサール機能を有する機器で
インターネットVPNの動作実績がございます。(例.RTV700)
(※情報の提供を目的としたものであり、機器メーカーは動作を保証していません。)

5.3 vidPhone(N) の利用

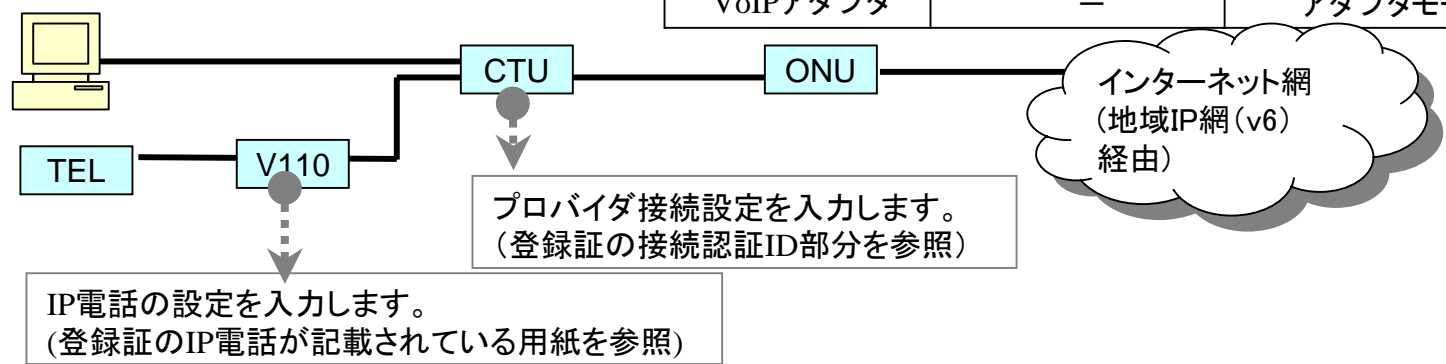
ヤマハRT57iにIP電話の設定を入れてもご利用できません。

動作確認済み機器は下記です。随時NTT西日本のサイトでご確認ください。

- 1. WebCaster V110 (NTT西日本)
- 2. VoIPアダプタ (NTT西日本)

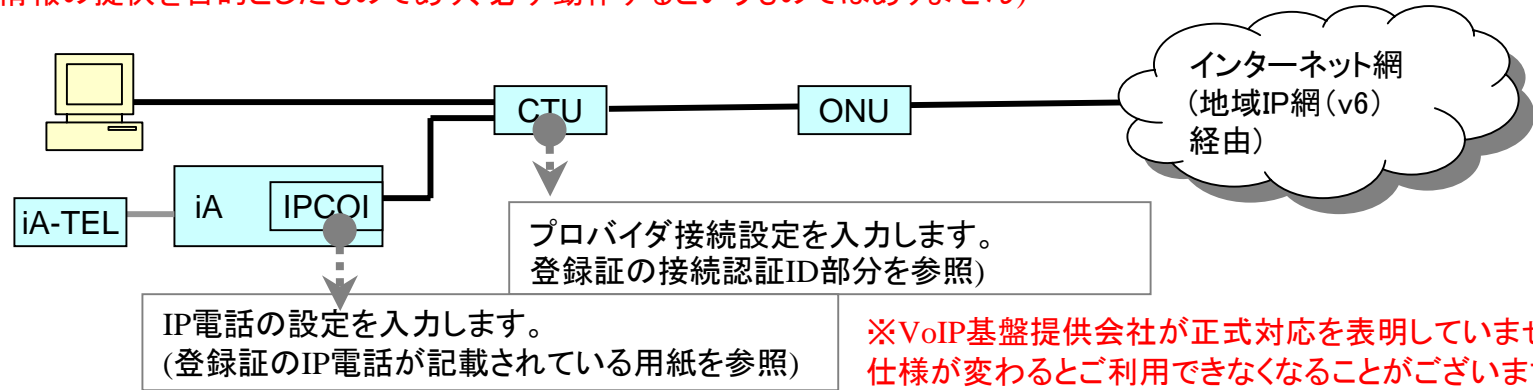
動作条件

機種	ファーム	動作モード
WebCaster V110	ver.1.1.1～	アダプタモード
VoIPアダプタ	—	アダプタモード



IPCOIおよびIP-DATAGATE-4GWにおいては動作実績がございます。(0603/末現在)

(※情報の提供を目的としたものであり、必ず動作するというものではありません)

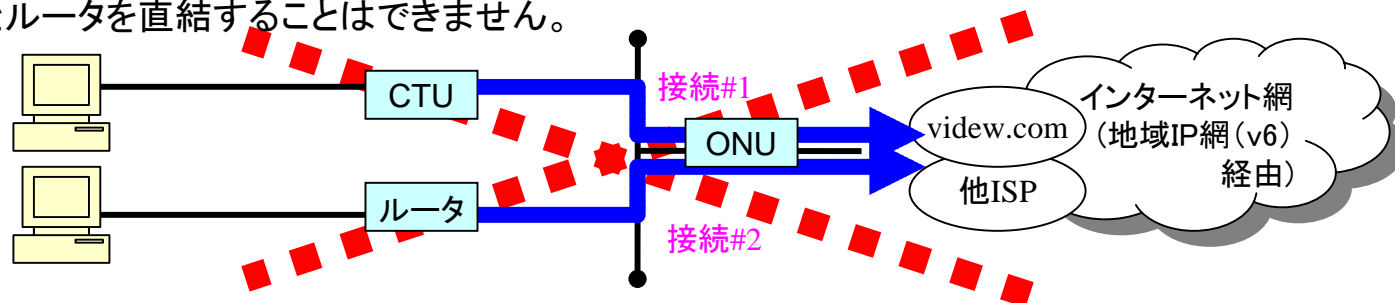


6. 機器構成の注意事項(全般)

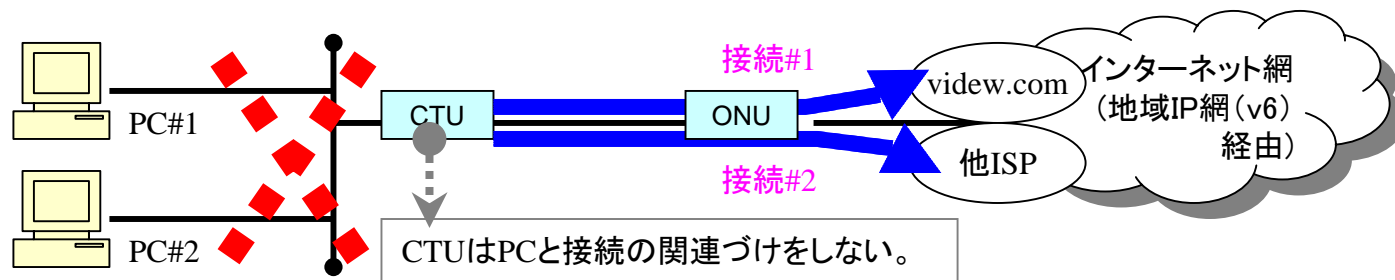
Bフレッツで2セッション接続をされている⇒フレッツ光プレミアムに変更の場合の注意

CTUに設定が“PPPoE機能を利用しない”場合、PC(ルータ)毎にプロバイダを使い分けることができません。

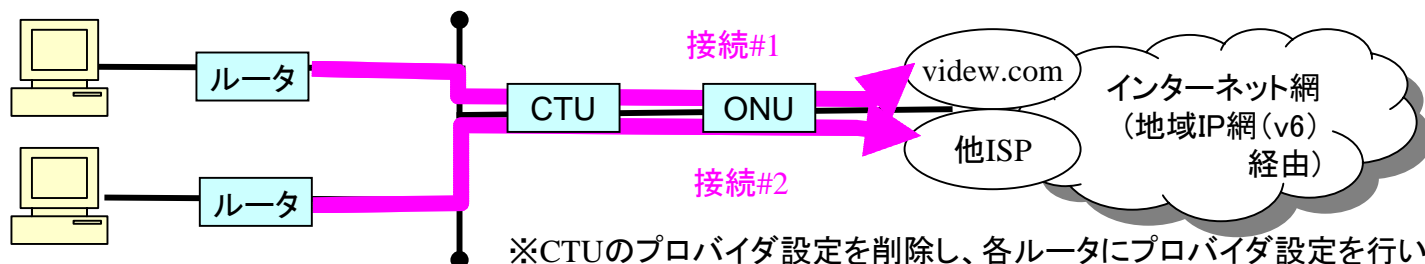
■ONUとルータを直結することはできません。



■2セッションの接続はできますが、プロバイダの使い分けはできません。



CTUの設定を“PPPoE機能を利用する”に変更すると解決します。



※CTUのプロバイダ設定を削除し、各ルータにプロバイダ設定を行います。